

早稲田大学よさこいサークル「東京花火」リレー公演の開催

平成28年10月29日
在瀋陽日本国総領事館
在大連領事事務所

10月19日から10月20日にかけて、早稲田大学のよさこいサークル「東京花火」が当地を訪れ、大連工業大学、大連民族大学、大連教育学院の3カ所においてリレー公演を開催しました。

本リレー公演は今年で第4回目を迎え、主催団体である青少年国際文化交流実行委員会の付き添いの下、17名の早稲田大学生が大連市を訪れ、現代的要素と伝統的要素を融合させた独自のよさこい舞踊を観客に披露しました。

中国人学生は「東京花火」の華やかで元気いっぱいな踊りに大きな拍手を送り、公演終盤の「総踊り」と呼ばれるセッションでは全員が椅子から立ち上がり、「東京花火」メンバーらの身振り手振りによる指導の下、全員で一つのダンスを踊りました。両国学生の表情は自然と笑顔で溢れ、会場全体が文字通り一体となりました。

各所における公演では、中国人学生らによる歌やダンスといったパフォーマンスも同時に披露されました。関係各所の協力の下、両国の青少年間において、非常に有意義な国際文化・芸術交流が行われました。

19日 大連工業大学公演

ランウェイを使用した動きのあるよさこいを披露①



ランウェイを使用した動きのあるよさこいを披露②



観客全員に踊り方をレクチャーする「総踊り」



中国人学生によるパフォーマンス



記念撮影



交流する日中両国の学生たち



20日 大連民族大学公演

会場全体の様子



中国人学生による日本舞踊のパフォーマンス



記念撮影



両国の学生が一体となって行う「総踊り」



息の合った踊りを披露する東京花火



20日 大連教育学院公演（高校生らが対象）

記念撮影



会場全体の様子



中国人学生による中国伝統舞踊のパフォーマンス



激しい振り付けで踊る東京花火



全員で行う「総踊り」

